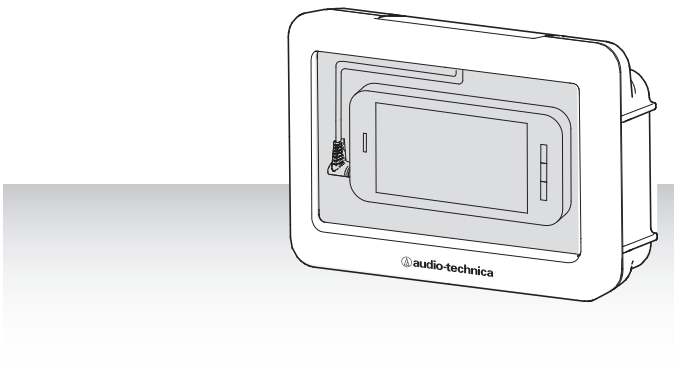
コンパクトスピーカー　AT-SPP40W

取扱説明書　audio-technica

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。



安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠警告

- **異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない**
  異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに連絡してください。
  そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。
- **分解や改造はしない**
  感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- **本製品に水や異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない**
  故障や火災など事故の原因になります。
- **布などでおおわない**
  過熱による火災など事故の原因になります。
- **同梱の袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない**
  事故や火災などの原因になります。

⚠注意

- **直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に長時間置かない**
  故障、不具合の原因になります。
- **電源をON/OFFするときは、必ず接続している機器の音量を小さくする**
  聴力に悪影響を与える恐れがあります。また、本製品の故障、不具合の原因になります。
- **火気に近付けない**
  変形、故障の原因になります。
- **水中に沈めない**
  本製品内部に水が入り、ポータブル機器および本製品の故障の原因になります。
- **不安定な場所や振動の多い場所に設置しない**
  落下などで本製品の故障の原因になります。
- **ベンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない**
  変形、故障の原因になります。

電池について

指定電池	単3形アルカリ乾電池 または 単3形ニッケル水素充電池×3本（別売）

⚠危険

- **電池の液が目に入ったときは目をこすらない**
  すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。

⚠警告

- **火の中に入れない、加熱、分解、改造しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **極性通りに入れる**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **液漏れした電池はすぐに取り出し、液は素手でさわらない**
  ・幼児がなめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
  ・皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- **硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の+と−を接続しない**
  ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **新しい電池と一度使用した電池、銘柄や種類の違う電池を混ぜて使用しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **乾電池は充電しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **使い切った電池はすぐに取り出す**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **長期間使用しない場合は電池を取り出す**
  液漏れによる故障の原因になります。

⚠注意

- **外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない**
  ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **落下させたり強い衝撃を与えない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **水に濡らさない**
  発熱の原因になります。
- **変形させたりハンダ付けしない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **指定の電池以外使用しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **以下の場所で使用、放置、保管しない**
  ・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
  ・炎天下の車内
  液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- **保管、廃棄の場合は端子部をテープなどで絶縁する**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する**
  環境保全に配慮してください。

使用上の注意

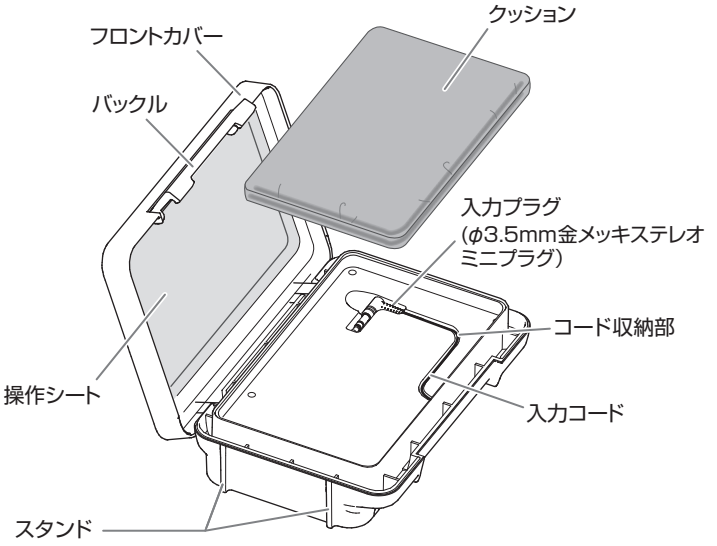
- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- プラグの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行なってください。
- 入力コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。
- 入力コードは必ずコード収納部へ収納してください。
  フロントカバーに挟まり、断線の原因になります。
- 本製品の電源を入れるときに「ボッ」という音が出ますが故障ではありません。
- 長時間使用すると紫外線(特に直射日光)により本体や入力コードの色があせてしまうことがあります。
- 磁気の影響を受けやすいもの（ブラウン管テレビ、磁気カード、時計など）を近づけないでください。
- 本製品の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があるとノイズが入る場合があります。故障ではありません。
- 操作シートは爪や、先の尖ったものなどで引っ掻かないでください。破損する恐れがあります。
- 操作シートが破損した状態で使用しないでください。ポータブル機器に水が入り、故障の原因になります。
- 操作シートの取り外し、取り付けは新しい操作シートに交換するときのみ行なってください。取り外し、取り付けの方法は、**「操作シートについて」**を参照ください。
- フロントカバーを閉じる際、入力コードやクッションを挟まないように注意してください。入力コードの断線や、防水効果が発揮できなくなります。
- フロントカバーより前にポータブル機器が突き出ないように接続してください。
  万一、落下した場合、ポータブル機器が破損する恐れがあります。詳細は**「使いかた」→「使用前のご確認」**を参照ください。
- スピーカーユニットの表面に水が付着していると、音が聞こえにくい場合や、音が出ないことがあります。その場合は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- 本製品は**フロントカバーを閉じバックルが閉まっている状態**で、IPX4*相当の防水処理を行なっております。防水についての詳細は、**「防水について」**を参照ください。
  *JIS/IEC保護等級。IPX4相当とはあらゆる方向からの水の飛まつを受けても有害な影響のないものです。完全防水ではありません。
- 寒暖の差が激しい場所、湿度が高い場所で使用する場合は、事前に常温常湿度の屋内で**「使いかた」の手順1〜3を行なってから移動**してください。また、移動後は本製品のバックルを開けて接続など調整を行なわないでください。防水効果が低減し本製品およびポータブル機器の故障の原因になります。
- 安全上の注意に記載の使用場所のほか、下記の環境では使用しないでください。
  ■温泉　■屋外などで砂がかかる場所（海水浴場、グラウンド）　■サウナ

- φ3.5mmステレオミニジャック以外のヘッドホン端子の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。

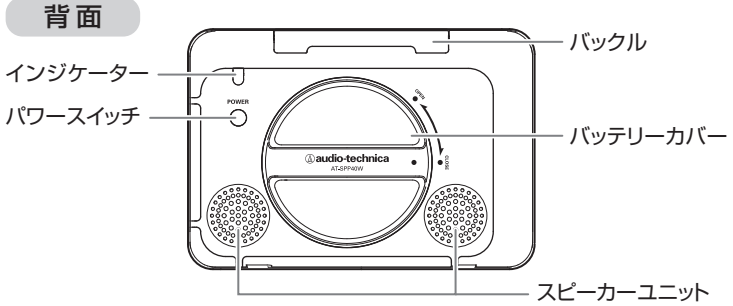
万一、ポータブル機器の故障やソフトおよびデータなどが消去された場合は補償いたしかねますのでご了承ください。

各部の名称

ご使用になる前に、下図を参考に本製品の各部をご確認ください。



背面

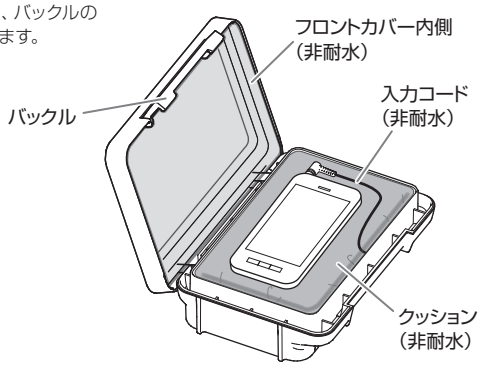


防水について

●本製品はフロントカバーを閉じバックルが閉まっている状態で、IPX4*1 相当の防水処理を行なっております。バックル*2 が外れ、フロントカバーが開いた状態や、操作シートが破れている状態では使用しないでください。
フロントカバー内側や、クッションや入力コードは非耐水です。

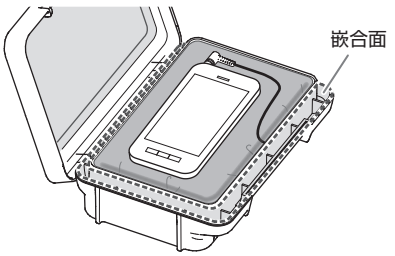
＊1　JIS/IEC保護等級。IPX4相当とはあらゆる方向からの水の飛まつを受けても有害な影響のないものです。

＊2　防水性能を維持するため、バックルの開閉が固めになっております。爪などを折らないようにご注意ください。



●完全防水ではないため、本製品に直接水をかけたり水中に沈めたりしないでください。故障の原因になります。

●使用後は下記の嵌合面に水が付いている場合があります。そのまま放置せず乾いた柔らかい布で拭き取ってください。



●スピーカーユニットの表面に水が付着していると、音が聞こえにくい場合や、音が出ないことがあります。その場合は、乾いた柔らかい布で水を拭き取ってください。

操作シートについて

操作シートのお手入れのしかた

ご使用後は必ず乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
操作シートは、使用環境や頻度にも影響しますが、保存や使用により劣化します。
操作シートに黄ばみやカビの発生など汚れや劣化が見られた場合は新しい操作シートをお買い求めのうえ交換してください。
交換用操作シートの購入は当社サービスセンターへお問い合わせください。

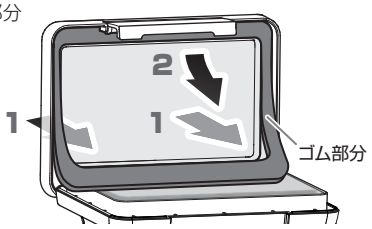
操作シートの取り外し・取り付けかた

※操作シートの取り外しや取り付けは、新しい操作シートに交換するときのみ行なってください。

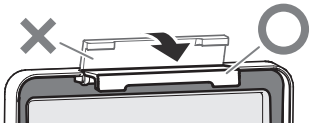
取り外し

1. 本製品の正面から操作シートの下部分を指の腹で押し、取り外します。
このとき、爪や鋭利な物で押さないでください。

2. 下部分の操作シートが外れてから、操作シートのゴム部分を持ち矢印の方向へ引っ張り、取り外してください。

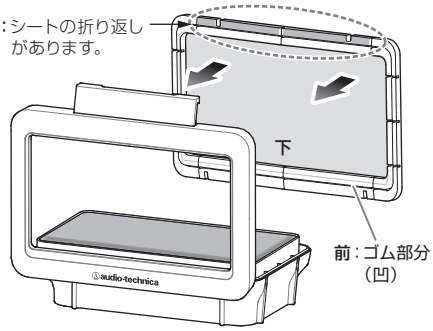


※バックルの向きによって、取り外しがきつくなっています。
図のようにバックルの向きを調整してください。

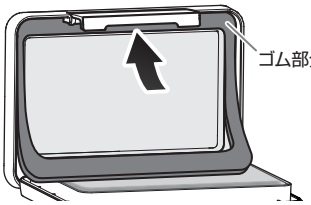


取り付け

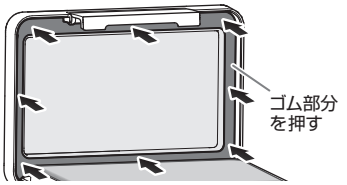
1. 操作シートの**上下**、**前後**を確認してください。



2. 操作シートのゴム部分(凹)とフロントカバーの凸部分を合わせて取り付けます。
操作シートの上部をフロントカバーとバックルの間に食い込ませるように押し込み、ゴム部分を押して取り付けてください。



3. 操作シートの上部を取り付けてから、ゴム部分の全周を押し込んでください。



※バックル周辺部は取り付けがきつくなっています。
取り付けたあとにバックルを動かし開閉ができるか、操作シートとフロントカバーの間に浮きがないかなど確認してください。
確実に取り付けられないまま使用すると防水効果が発揮できなくなります。

操作シートについての注意

●操作シートは爪や鋭利なものなどで引っかかないでください。
破損する恐れがあります。
●操作シートが破損した状態で使用しないでください。
ポータブル機器に水が入り、故障の原因になります。
●操作シートの取り外しや取り付けは、新しい操作シートに交換するときのみ行なってください。
●操作シートの取り付けは確実に行なってください。
取り付けが不充分のまま使用すると、防水効果が発揮されずフィルム内に水分が侵入し、ポータブル機器が故障する恐れがあります。

使いかた

使用可能なポータブル機器

●本製品は、下記の仕様のポータブル機器に接続可能です。

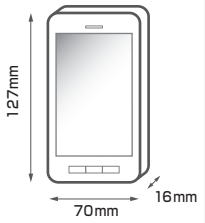
■ H127×W70×D16mm内のサイズ
※ヘッドホン端子が左右にあるポータブル機器の横幅は、最大寸法が66mmとなります。

■ φ3.5mmステレオミニジャックのヘッドホン端子が付いている機器

■ タッチスクリーンの機器または操作ボタンが前面に配置されている機器
※ジョグダイアル、トラックボールを除く。

●鋭利な部分のあるポータブル機器やケース、ストラップなどは使用しないでください。

使用可能なポータブル機器の最大値



使用前のご確認

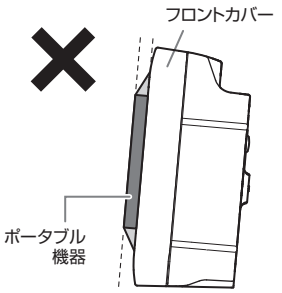
●本製品は、電池別売です。はじめて使用する場合は単3形アルカリ乾電池、または単3形ニッケル水素充電池×3本を入れてください。
電池の入れかたは、「電池交換のしかた」を参照ください。

**●寒暖の差が激しい場所、湿度が高い場所で使用する場合は、事前に常温常湿度の屋内で下記「使いかた」の手順1～3を行なってから移動してください。
また、移動後は本製品のバックルを開けて接続など調整を行なわないでください。
防水効果が低減し本製品およびポータブル機器の故障の原因になります。**

●安全上の注意に記載の内容のほか、以下の場所では使用しないでください。
■温泉 ■屋外で砂がかかる場所（海水浴場、グラウンド） ■サウナ

●ポータブル機器の側面にあるボタンは操作しないでください。操作シートが破損する恐れがあります。ホールドボタンや音量ボタンが側面にあるポータブル機器は、本製品に接続する前にホールドの解除や、音量の調整を行なってから接続してください。

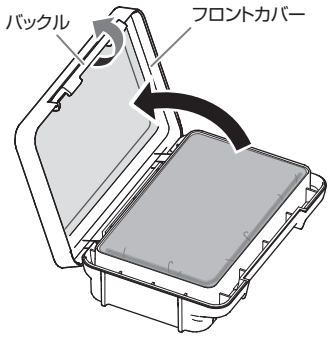
●ポータブル機器が使用可能機器の寸法内でも、入れかたやフロントカバーの閉めかたによって、フロントカバーより前にポータブル機器が突き出してしまう場合があります。（右図参照）
この場合は、ポータブル機器を入れ直しフロントカバーよりポータブル機器が突き出さないようにしてください。
本製品ごと落下した場合、ポータブル機器が破損する恐れがあります。



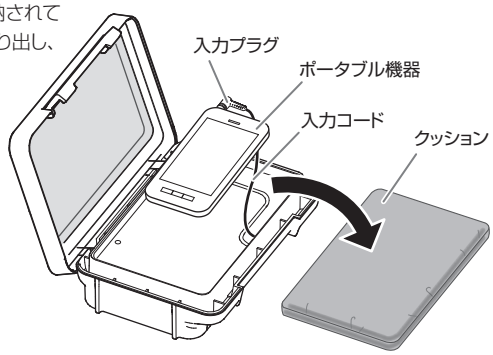
使いかた

1. バックルのロックを外し、フロントカバーを開けます。

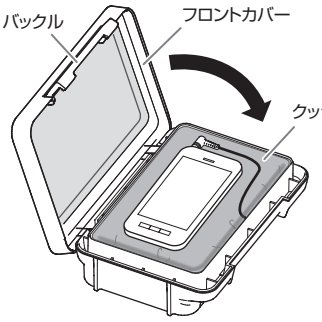
※フロントカバーの開閉は最大90度です。無理に開くと破損する恐れがあります。



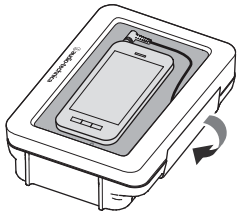
2. クッションの下に収納されている入力コードを取り出し、ポータブル機器のヘッドホン端子に接続します。



3. 接続した機器をクッションの中央に置き、フロントカバーを閉じバックルを閉めます。

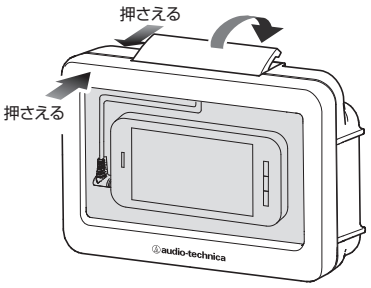


※フロントカバーを閉じる際、入力コードやクッションを挟まないでください。
入力コードの断線や、防水効果が発揮できなくなります。

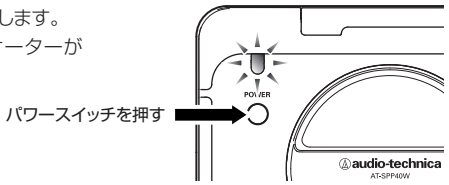


※フロントカバーを閉じる際、手を挟まないように注意してください。

※防水性能を維持するため、バックルの開閉が固めになっております。
固い場合は矢印部分(➔➔)を押さえ、本製品を起こしてから、バックルをの開閉を行なうと緩和されます。

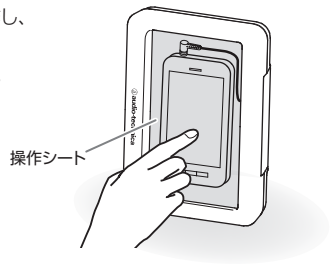


4. 本製品のパワースイッチを押します。
電源がONになるとインジケーターが緑色に点灯します。



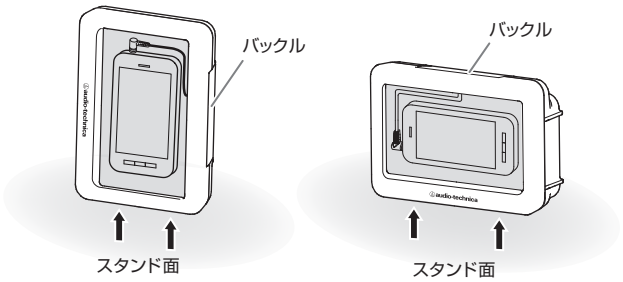
5. 操作シートの上からポータブル機器を操作し、再生します。
ポータブル機器で音量を調整してください。

※本製品に、音量調整機能はありません。



●設置について

本製品は縦置きと横置きが可能です。
下図のように、スタンド面を下にして、お好みの向きに置いてください。
※水しぶきなどが常にかかる場所は避け、平らで安定した場所に置いてください。



使用後のご確認

●本製品のパワースイッチをOFFにします。
本製品の表面および非耐水の場所、フロントカバーとの嵌合面に付いた水分を乾いた柔らかい布で拭いてから、乾いた手でポータブル機器を外してください。

●スピーカーユニットに水分が溜まっている場合があります。
軽く振って水分を取り除いてください。

●使用後は必ずポータブル機器を取り外してください。
そのまま放置しないでください。

パッシブ機能

本製品は、電池が切れた場合でも音楽を再生できる機能を搭載しています。
ポータブル機器を接続している状態でパワースイッチをOFFにすることで音楽を再生することができます。*

＊内蔵アンプが機能しないため、音量は電池使用時に比べて小さくなります。

お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。
お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。
また、お手入れは使用後、毎回行なってください。

●本体について

乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
汚れがひどい場合は、濡れた柔らかい布で拭き取ってください。

●クッションについて

濡れた場合や湿っている場合は、本製品から取り出し、陰干しをして乾かしてください。そのまま使用するとカビなどが発生します。カビの発生や、汚れが取れないなど劣化が見られた場合は、新しいクッションをお買い求めのうえ交換してください。交換用クッションの購入は当社サービスセンターへお問い合わせください。

●プラグについて

プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。
プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。

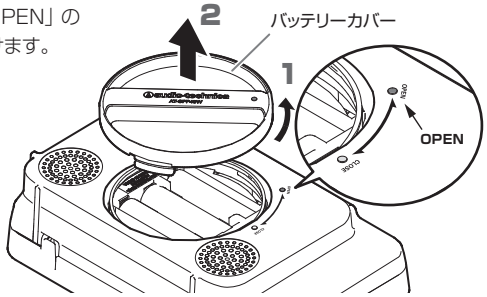
＊操作シートのお手入れは、「操作シートについて」を参照ください。

●長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。
●クッションの購入やそのほか修理については当社サービスセンターへお問い合わせください。

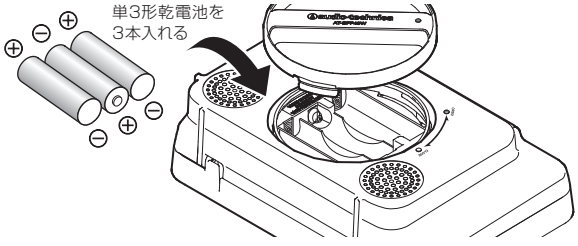
電池交換のしかた

パワーインジケーターが暗くなってきた場合や音が歪む場合は、電池が消耗しています。
下記の手順で電池を交換してください。
※濡れた手で電池の交換をしないでください。

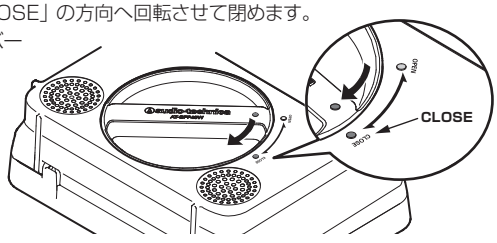
1. バッテリーカバーを「OPEN」の方向へ回転させて開けます。



2. 単3形アルカリ乾電池または単3形ニッケル水素充電池×3本(別売)を、底面に刻印されている＋－の極性表示に合わせて入れます。

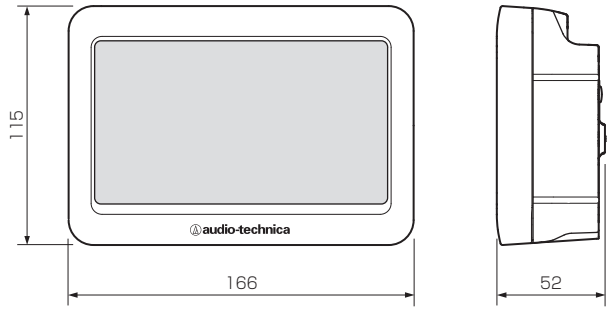


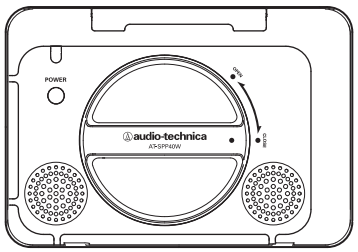
3. バッテリーカバーを「CLOSE」の方向へ回転させて閉めます。
本製品と、バッテリーカバーに付いている●印が同じ位置になるまで回転させて、完全に閉めます。



外形寸法図

（単位：mm）





テクニカルデータ

型式	：アンプ内蔵スピーカーシステム
スピーカーユニット	：φ28mm×2
最大出力	：450mW＋450mW
電源	：単3形アルカリ乾電池×3本(別売) または単3形ニッケル水素充電池×3本(別売)
電池寿命(5mW出力時)	：(アルカリ乾電池使用時)連続約30時間 (ニッケル水素充電池使用時)連続約20時間
入力端子	：φ3.5mm金メッキステレオミニプラグ
入力コード長	：約10cm
外形寸法(横置き時)	：H115×W166×D52mm
質量(電池除く)	：約285g
●交換操作シート	：OS-SPP40W
●交換クッション	：IC-SPP40W BK/GY(ブラック/グレー)

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間･規定により無料修理をさせていただきます。
修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付 / 平日9：00～17：30)
製品の仕様･使いかたや修理･部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●相談窓口(製品の仕様･使いかた) 0120-773-417
(携帯電話･PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX：042-739-9120 Eメール：support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター(修理･部品) 0120-887-416
(携帯電話･PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX：042-739-9120 Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●ホームページ(サポート) www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市成瀬2206
http://www.audio-technica.co.jp

199501790B